

第17回 ウェブデザイン技能競技会

競技概要

令和4年 4月26日公開

競技にあたっての注意事項

競技者は、留意事項・注意事項に留意して作業を行うこと。

若年者部門は競技時間 90分、一般部門は競技時間 120分とし、制限時間内で競技を行うこと。

競技に利用する素材等は、競技委員会より配布する。

競技実施にむけての留意事項

競技は、PCを利用して実施される。課題で利用する素材は、競技実施の際に配布される。課題は適切なフォルダ（ディレクトリ）に保存を行うこと。

作成するデータやページのファイルは全角文字は使用せず、半角英数字のみとしてスペースなどを入れずに作成すること。また、ファイルのデータ形式・拡張子等にも留意すること。保存先は課題で指示されたフォルダを作成し保存すること。課題で指定されたデータ以外は採点の対象とならない。

競技用PCから、インターネットへアクセスすることはできない。また、事前に作成した独自の素材等を利用することはできない。事前に用意したデータを利用した場合は不正行為とみなし、その場で退場とし採点が行わない。

ハイパテキストマーク付け言語（HTML）について

JIS X 4156:2000（ISO/IEC15445:2000）及び W3C（ワールドワイドウェブコンソーシアム）HTML4.01 以降を対象とし、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語（XHTML）は W3C XHTML 1.0 以降を対象とする。HTML5については HTML Review Draft - Published 29 January 2020 を推奨する。

段階スタイルシート（CSS）について

JIS X4168:2004 及び W3C CSS 2.1 以降を対象とする。CSS3 の各モジュールは 2022年4月1日の時点で W3C において勧告されているものを推奨する。

<http://www.w3.org/Style/CSS/>

課題文の中でHTMLファイルとある場合はHTML/XHTMLどちらを選んでもよいが、素材に予め文書型宣言が記述してある場合は、それに従ってマークアップすること。

また、作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8にすること。

使用するソフトウェア・機材

< 競技用PC >

競技に利用するPCは Windows 8 .1以降がインストールされていること。

※一般部門は Windows10 以降を推奨

利用する PC には、キーボードおよびマウスが備えられていること。

< アプリケーション >

競技用PCには、以下のウェブコンテンツ作成用ソフトウェアがインストールされている。

- 画像処理ソフトウェア
 - Adobe Photoshop (一般部門のみ)
 - Adobe Illustrator (一般部門のみ)
 - Adobe XD (一般部門のみ)
 - GIMP (一般部門のみ)
- ウェブエディタおよびウェブコンテンツ作成ソフトウェア
 - Adobe Dreamweaver
 - Adobe Animate (一般部門のみ)
- テキストエディタなどのソフトウェア
 - サクラエディタ
 - TeraPad
 - Sublime Text 3
 - Visual Studio Code
- オフラインドキュメント (一般部門のみ)
 - Zeal (HTML 、 CSS 、 PHP 、 JavaScript 、 SVG)

他にWindows標準のアクセサリ、ワードパッド、メモ帳等が利用可能である。

特に監督者からの指示・説明がない場合、競技PC にインストールされた上記ソフトウェアを利用することができる。なお、監督者は以上のソフトウェア使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。

Adobe製ソフトウェアについては、実施会場により、CS、CS2、CS3、CS4、CS5、CS6、CC (マイナーバージョンは記載しない) の場合がある。ソフトウェア等は新規のバージョンが競技前にリリースされた場合、利用してもかまわない。

<ブラウザ>

本競技では以下を指定ブラウザとして使用することが出来る。

- Google Chrome 最新安定版

一般部門のみ

<サーバソフトウェア関連>

○サーバ

Ubuntu の BOX ファイルを配布するので、それを使用すること。

また、この Ubuntu は Apache2、MariaDB、phpMyAdmin もインストールされている。

- 上記BOXファイルを利用するために Vagrant および VirtualBox がインストール済みであること。